

■中国：国家電網、±1,100kV 直流 UHV 変換所で 5G 通信を用いた設備運用を開始

2020 年 1 月 8 日付の現地専門紙によると、国家電網公司の傘下企業である国網信息通信産業集团公司は、中国最長(新疆～安徽省、延長 3,300km)の超々高圧送電線(直流±1,100kV)における安徽省・古泉変換所内で 5G (第 5 世代移動通信システム) 通信の運用を始めた。通信速度は下り約 800Mbps、上り 160Mbps で、遠隔地にある制御センターから変換所内の様々な機器の状態監視および制御が可能となる。報道では、5G 通信技術を用いた 4K 高解像度による検査ロボットの遠隔リアルタイム監視などの機能により、通常の巡視のほか、簡単な保守も可能とされている。